



厚生労働省
千葉労働局発表
平成26年5月14日

千葉労働局職業安定部
職業対策課長 香取正昭
職業対策課長補佐 石毛宗一
地方障害者雇用担当官 屋田真

電話 043-221-4391 (代表)
043-221-4392 (直通)

報道関係者 各位

ハローワークにおける障害者の就職件数が4年連続で過去最高を更新 障害種別の就職件数では、精神障害者及び知的障害者が大幅増加

～平成25年度における障害者の職業紹介状況等～

千葉労働局では、今般、平成25年度の障害者への職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

ハローワークを通じた障害者の就職件数は、平成24年度の2,218件を大きく上回り、過去最高の2,572件(前年度比16.0%増)となりました。

ポイント

- 就職件数では、特に精神障害者及び知的障害者の件数が大きく伸びた。

身体障害者	838件(対前年度比71件、9.3%増)
知的障害者	712件(対前年度比108件、17.9%増)
精神障害者	951件(対前年度比154件、19.3%増)
その他の障害者	71件(対前年度比21件、42.0%増)
- 新規求職申込件数は、対前年度比5.3%増の7,011件であり、精神障害者が2,792件(対前年度比8.8%増)、身体障害者が2,605件(対前年度比3.1%増)と増加、知的障害者は1,370件(対前年度比0.4%減)とほぼ横ばいであった。
- 産業別の就職件数では、医療・福祉(631件)、卸売・小売業(458件)、サービス業(344件)、製造業(290件)が多く、全体の約67%を占めている。
- 職業別の就職件数では、運搬・清掃・包装等の職業(877件)が多く、次いで事務的職業(701件)、サービスの職業(263件)、生産工程の職業(194件)と続いている。

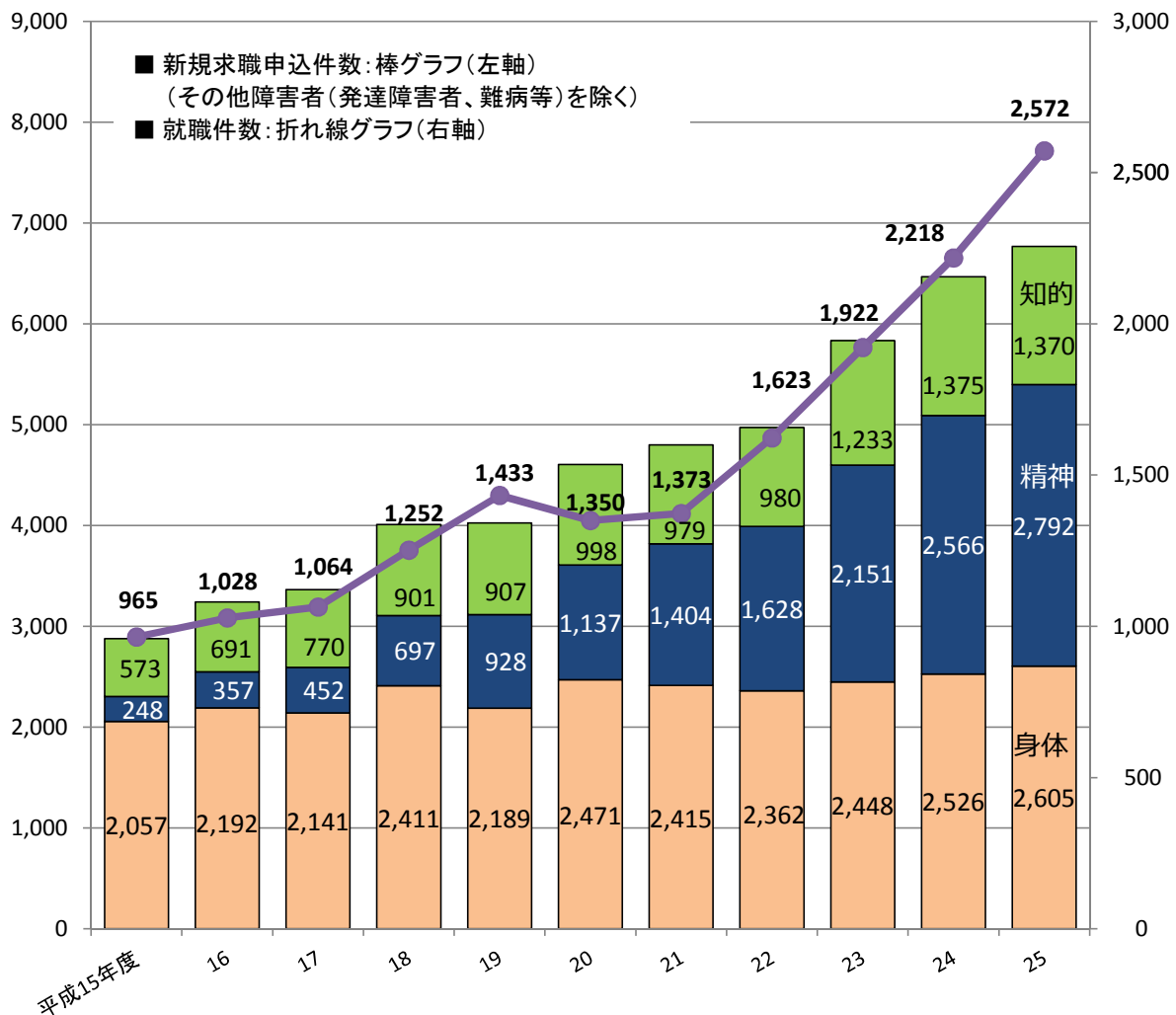
ハローワーク（千葉労働局管内）における障害者の職業紹介状況

1. 概況

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
15年度	2,915	△ 2.4	6,393	5.7	965	27.8	33.1	7.8
16年度	3,270	12.2	6,136	△ 4.0	1,028	6.5	31.4	△ 1.7
17年度	3,400	4.0	6,329	3.1	1,064	3.5	31.3	△ 0.1
18年度	4,041	18.9	6,512	2.9	1,252	17.7	31.0	△ 0.3
19年度	4,061	0.5	5,660	△13.1	1,433	14.5	35.3	4.3
20年度	4,645	14.4	5,964	5.4	1,350	△ 5.8	29.1	△ 6.2
21年度	4,838	4.2	6,098	2.2	1,373	1.7	28.4	△ 0.7
22年度	5,029	3.9	6,485	6.3	1,623	18.2	32.3	3.9
23年度	5,936	18.0	6,887	6.2	1,922	18.4	32.4	0.1
24年度	6,660	12.2	7,467	8.4	2,218	15.4	33.3	0.9
25年度	7,011	5.3	7,644	2.4	2,572	16.0	36.7	3.4

新規求職申込件数及び就職件数の推移



2. 障害者種別の職業紹介状況

(1) 身体障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
15年度	2,057	△ 4.3	4,364	3.4	643	34.5	31.3	9.1
16年度	2,192	6.6	4,112	△ 5.8	625	△ 2.8	28.5	△ 2.8
17年度	2,141	△ 2.3	4,110	0.0	635	1.6	29.7	1.2
18年度	2,411	12.6	4,028	△ 2.0	702	10.6	29.1	△ 0.6
19年度	2,189	△ 9.2	3,160	△21.5	689	△ 1.9	31.5	2.4
20年度	2,471	12.9	3,294	4.2	659	△ 4.4	26.7	△ 4.8
21年度	2,415	△ 2.3	3,164	△ 3.9	644	△ 2.3	26.7	0.0
22年度	2,362	△ 2.2	3,160	△ 0.1	692	7.5	29.3	2.6
23年度	2,448	3.6	3,137	△ 0.7	699	1.0	28.6	△ 0.7
24年度	2,526	3.2	3,214	2.5	767	9.7	30.4	1.8
25年度	2,605	3.1	3,147	△ 2.1	838	9.3	32.2	1.8

(2) 知的障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
15年度	573	△ 2.4	1,323	6.9	263	11.0	45.9	5.5
16年度	691	20.6	1,287	△ 2.7	310	17.9	44.9	△ 1.0
17年度	770	11.4	1,330	3.3	321	3.5	41.7	△ 3.2
18年度	901	17.0	1,426	7.2	383	19.3	42.5	0.8
19年度	907	0.7	1,230	△13.7	521	36.0	57.4	14.9
20年度	998	10.0	1,093	△11.1	426	△18.2	42.7	△14.7
21年度	979	△ 1.9	1,118	2.3	413	△ 3.1	42.2	△ 0.5
22年度	980	0.1	1,167	4.4	439	6.3	44.8	2.6
23年度	1,233	25.8	1,254	7.5	574	30.8	46.6	1.8
24年度	1,375	11.5	1,350	7.7	604	5.2	43.9	△ 2.7
25年度	1,370	△ 0.4	1,383	2.4	712	17.9	52.0	8.1

(3) 精神障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
15年度	248	12.7	645	20.6	48	37.1	19.4	3.5
16年度	357	44.0	690	7.0	87	81.3	24.4	5.0
17年度	452	26.6	841	21.9	95	9.2	21.0	△ 3.4
18年度	697	54.2	1,014	20.6	159	67.4	22.8	1.8
19年度	928	33.1	1,230	21.3	216	35.8	23.3	0.5
20年度	1,137	22.5	1,535	24.8	257	19.0	22.6	△ 0.7
21年度	1,404	23.5	1,776	15.7	302	17.5	21.5	△ 1.1
22年度	1,628	16.0	2,099	18.2	481	59.3	29.5	8.0
23年度	2,151	32.1	2,402	14.4	629	30.8	29.2	△ 0.3
24年度	2,566	19.3	2,732	13.7	797	26.7	31.1	1.9
25年度	2,792	8.8	2,871	5.1	951	19.3	34.1	3.0

(参考1) 産業別就職件数 (平成25年度)

(件、%)

産業	障害計		身体障害者				知的障害者				精神障害者		その他の障害者	
		構成比		構成比	重度	構成比		構成比	重度	構成比		構成比		構成比
合計	2,572	100	838	100	352	100	712	100	277	100	951	100	71	100
農林漁業	20	0.8	5	0.6	0	0.0	8	1.1	1	0.4	5	0.5	2	2.8
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
建設業	79	3.1	32	3.8	14	4.0	14	2.0	6	2.2	27	2.8	6	8.5
製造業	290	11.3	91	10.9	33	9.4	105	14.7	49	17.7	89	9.4	5	7.0
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
情報通信業	73	2.8	26	3.1	14	4.0	10	1.4	6	2.2	31	3.3	6	8.5
運輸業、郵便業	170	6.6	49	5.8	15	4.3	65	9.1	22	7.9	53	5.6	3	4.2
卸売業、小売業	458	17.8	121	14.4	52	14.8	173	24.3	63	22.7	156	16.4	8	11.3
金融業、保険業	56	2.2	40	4.8	11	3.1	3	0.4	1	0.4	13	1.4	0	0.0
不動産業、物品賃貸業	69	2.7	24	2.9	6	1.7	26	3.7	5	1.8	19	2.0	0	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	69	2.7	22	2.6	10	2.8	10	1.4	6	2.2	32	3.4	5	7.0
宿泊業、飲食サービス業	118	4.6	30	3.6	11	3.1	57	8.0	19	6.9	29	3.0	2	2.8
生活関連サービス業、娯楽業	84	3.3	25	3.0	9	2.6	25	3.5	15	5.4	33	3.5	1	1.4
教育、学習支援業	64	2.5	24	2.9	8	2.3	7	1.0	1	0.4	30	3.2	3	4.2
医療、福祉	631	24.5	218	26.0	109	31.0	128	18.0	49	17.7	271	28.5	14	19.7
複合サービス事業	16	0.6	5	0.6	3	0.9	6	0.8	2	0.7	5	0.5	0	0.0
サービス業	344	13.4	110	13.1	49	13.9	74	10.4	32	11.6	146	15.4	14	19.7
公務・その他	30	1.2	15	1.8	8	2.3	1	0.1	0	0.0	12	1.3	2	2.8

前年同期比

(%)

産業	障害計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他の障害者
			重度		重度		
合計	16.0	9.3	10.3	17.9	8.2	19.3	42.0
農林漁業	△ 4.8	25.0	△100.0	△11.1	△66.7	△37.5	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-
建設業	9.7	△17.9	△ 6.7	366.7	-	△ 3.6	200.0
製造業	35.5	2.2	△13.2	64.1	75.0	56.1	25.0
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0	0.0	△100.0	-	-	-	-
情報通信業	19.7	△ 7.1	27.3	11.1	0.0	34.8	500.0
運輸業、郵便業	6.9	△12.5	△11.8	8.3	△15.4	26.2	200.0
卸売業、小売業	32.4	53.2	36.8	29.1	12.5	20.9	100.0
金融業、保険業	51.4	29.0	10.0	200.0	-	225.0	△100.0
不動産業、物品賃貸業	7.8	26.3	△25.0	△ 7.1	△64.3	35.7	△100.0
学術研究、専門・技術サービス業	43.8	△ 8.3	42.9	150.0	200.0	100.0	25.0
宿泊業、飲食サービス業	△ 2.5	15.4	0.0	1.8	△42.4	△17.1	△50.0
生活関連サービス業、娯楽業	△ 2.3	△39.0	△35.7	56.3	150.0	13.8	-
教育、学習支援業	100.0	84.6	166.7	△12.5	△66.7	172.7	-
医療、福祉	11.3	21.8	13.5	4.1	△ 2.0	8.0	0.0
複合サービス事業	△15.8	25.0	50.0	20.0	△33.3	△44.4	△100.0
サービス業	3.3	0.0	32.4	△ 8.6	23.1	11.5	27.3
公務・その他	△18.9	△37.5	△20.0	△66.7	-	20.0	-

(参考2) 職業別就職件数 (平成25年度)

(件、%)

職業	障害計		身体障害者				知的障害者				精神障害者		その他の障害者	
	件数	構成比	件数	構成比	重度	構成比	件数	構成比	重度	構成比	件数	構成比	件数	構成比
合計	2,572	100	838	100	352	100	712	100	277	100	951	100	71	100
管理的職業	4	0.2	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.2	1	1.4
専門的・技術的職業	181	7.0	106	12.6	71	20.2	5	0.7	1	0.4	62	6.5	8	11.3
事務的職業	701	27.3	310	37.0	128	36.4	69	9.7	22	7.9	298	31.3	24	33.8
販売の職業	122	4.7	30	3.6	8	2.3	41	5.8	8	2.9	44	4.6	7	9.9
サービスの職業	263	10.2	76	9.1	26	7.4	94	13.2	27	9.7	88	9.3	5	7.0
保安の職業	23	0.9	14	1.7	5	1.4	0	0.0	0	0.0	9	0.9	0	0.0
農林漁業の職業	103	4.0	8	1.0	5	1.4	67	9.4	44	15.9	23	2.4	5	7.0
生産工程の職業	194	7.5	53	6.3	20	5.7	70	9.8	34	12.3	65	6.8	6	8.5
輸送・機械運転の職業	70	2.7	38	4.5	10	2.8	2	0.3	0	0.0	28	2.9	2	2.8
建設・採掘の職業	34	1.3	10	1.2	4	1.1	16	2.2	5	1.8	6	0.6	2	2.8
運搬・清掃・包装等の職業	877	34.1	192	22.9	75	21.3	348	48.9	136	49.1	326	34.3	11	15.5
分類不能の職業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

前年同期比

(%)

職業	障害計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他の障害者
		件数	重度	件数	重度		
合計	16.0	9.3	10.3	17.9	8.2	19.3	42.0
管理的職業	33.3	△50.0	-	-	-	100.0	-
専門的・技術的職業	2.8	△ 1.9	9.2	△58.3	△75.0	21.6	60.0
事務的職業	25.0	17.0	15.3	15.0	29.4	35.5	50.0
販売の職業	△ 5.4	△ 9.1	△55.6	△26.8	△55.6	10.0	-
サービスの職業	1.9	△ 6.2	△ 3.7	19.0	△28.9	△ 5.4	0.0
保安の職業	△ 8.0	7.7	66.7	△100.0	-	△10.0	-
農林漁業の職業	47.1	△20.0	25.0	103.0	91.3	△14.8	-
生産工程の職業	14.8	0.0	△16.7	48.9	88.9	0.0	50.0
輸送・機械運転の職業	7.7	△ 5.0	11.1	0.0	-	40.0	△33.3
建設・採掘の職業	70.0	42.9	300.0	-	-	△50.0	100.0
運搬・清掃・包装等の職業	18.2	23.9	31.6	11.2	△ 1.4	26.4	△31.3
分類不能の職業	-	-	-	-	-	-	-

(参考3) 障害者の解雇数

1. 解雇数の推移

年 度	解雇数			障害種別		
	年 度 計	上半期	下半期	身体障害者	知的障害者	精神障害者
平成15年度	42	23	19	29	12	1
平成16年度	38	14	24	28	10	0
平成17年度	24	10	14	15	9	0
平成18年度	26	13	13	9	17	0
平成19年度	44	14	30	21	23	0
平成20年度	25	14	11	15	7	3
平成21年度	59	48	11	36	22	1
平成22年度	30	26	4	11	19	0
平成23年度	30	21	9	22	6	2
平成24年度	60	36	24	42	16	2
平成25年度	5	1	4	5	0	0

2. 理由別解雇数

理由 月	事業廃止	事業縮小	その他	計
平成25年 4月	0	0	0	0
平成25年 5月	0	0	0	0
平成25年 6月	0	0	0	0
平成25年 7月	0	1	0	1
平成25年 8月	0	0	0	0
平成25年 9月	0	0	0	0
平成25年10月	0	0	0	0
平成25年11月	0	1	0	1
平成25年12月	2	0	0	2
平成26年 1月	0	0	0	0
平成26年 2月	0	0	0	0
平成26年 3月	1	0	0	1
合 計	3	2	0	5

～精神障害者の就労支援事例～

【事例 ①】 安定所と障害者就業・生活支援センターが連携し、職場実習を通じて採用決定した事例

◆ 求職者プロフィール

40代女性。宅建資格有。精神保健福祉手帳所持（そううつ病）

◆ 求職者の状況

メンタルクリニックの意見書では状態は安定、フルタイムで就労可との診断だが、時折、ストレスにより声が出ない発作があり、不安定、メンタル不調に陥る場合もある。

◆ 支援の具体的内容

- ・障害者就業・生活支援センター（以下「センター」という。）（※1）への登録（体調面から就職への自信喪失気味。支援の必要性を感じ登録）
- ・就職支援ナビゲーター（以下「ナビゲーター」という。）（※2）、精神障害者雇用トータルサポーター（以下「トータルサポーター」という。）（※3）による職業相談、カウンセリングを実施。
- ・職場実習の実施（センターを介し、不動産会社で職場実習を行う）

◆ 支援の結果

実習先の不動産会社にて採用決定。宅建資格保持者の為、顧客に対して売買の重要事項の説明が出来、会社としても評価されている様子。

◆ 就職に至ったポイント

- ・ナビゲーター及びトータルサポーターとセンターの連携により、丁寧な相談を行うことで自身のことを進んで語るようになり、結果として求職者の障害特性に合わせた支援ができた。

◆ 就職後の定着支援

就職後にセンターの支援担当者が職場定着指導を実施。事業所の話では特に問題もなく安定して就労しているとのこと。

※1）センター…障害者の就職支援を関係機関と連携して行う他、就職後は障害者及び事業主双方に対して職場定着に向けた支援や雇用管理に係る助言等を行っている。

※2）ナビゲーター（安定所に配置）…障害者の就職促進等に必要の援助について明らかにし、関係機関との調整を行う。

※3）トータルサポーター（〃）…障害者本人の障害の認知・受容の促進、他常用雇用に向けての様々な課題への支援を行う。

【事例 ②】 障害をオープンにし、長期就労を見据え手帳を取得。就労に結び付いた事例

◆ 求職者プロフィール

40代女性。精神保健福祉手帳所持（てんかん）

◆ 求職者の状況

- ・障害のことを事業所に告げず過去に数社勤務したが発作により退職を繰り返していた。
- ・求職者が生活面や障害について多くを語らず、心を開こうとしない状態が続いていた。

◆ 支援の具体的内容

- ・障害をオープンにし求職活動することのメリット及びデメリットの説明（※）
- ・障害者就業・生活支援センター（以下「センター」という。）への登録。求職者、安定所、センター3者の面談で服薬管理が徹底されていなかった点や経済的な不安も明らかになったが、相談を重ねる中で徐々に病気や生活面に係る問題点が整理され、落ち着いて対処できるようになった。
- ・職場実習の実施（センターを介し、ゴルフ場にて清掃業務の職場実習を行う）

◆ 支援の結果

経験職種である食品加工会社の求人に応募。障害者トライアルを活用し、採用。障害をオープンにしたことにより安定所等と事業主を交えた支援が可能になり、最終的に常用雇用へと移行することができた。

◆ 就職に至ったポイント

求職者は早期就労を希望し障害のことを伝えず、一般求人への応募を繰り返し、結果不採用が続いていた。そこで安定所とセンターが連携し、「就職し、継続して働く」ことを念頭に求職者と面談を重ね障害をオープンにしていく方向性が定まった。経済的な面も考慮し障害者手帳も取得。オープンにしたため、様々な配慮や支援を受けられるようになり、長期就労を見据えた就職ができた。

◆ 就職後の定着支援

センターの支援担当者が月に1～2回事業所訪問による定着指導を実施。本人は当初作業能力が劣っているのではないかと悩んでいたが、事業所に確認して問題なしとの回答あり。本人に伝えたところ少し安心した様子だった。

※）障害をオープンにすることで職場の理解も得られ、各種支援も受けられるメリットはあるが、応募の機会が少ないといったデメリットもある。